

25,423 Page Views
3.32 Pages/Visit
PoliPoli Gov

群馬県 御中

PoliPoli Gov コメントまとめレポート

~『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組みは何かありますか?』について~

株式会社 PoliPoli

2023年1月17日

Visitors
2,958

目次

1. プロジェクト全体像
2. 相談『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組みは何かありますか？』について
3. 意見募集結果について
4. いいね数の多かったコメントについて
5. 有識者からのコメント
6. カテゴリごとのコメント紹介
7. 制度・ツールとして挙げられたキーワード

『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組み
は何かありますか？』

プロジェクト全体像について

プロジェクト概要

- **実施目的:**官民連携による政策共創に関する意見募集でプラットフォームを活用し、より多様な意見を取り入れる。
- **調査方法:**PoliPoli Gov(β版)を用いたインターネットリサーチ
- **調査日程:**2022年6月30日(木)～2022年7月24日(日)(計25日間)
- **調査地域:**全国

プロジェクト結果 | サマリ

- **総コメントユーザー数: 48名**
 - ユニークユーザー数を算出
 - ※ユニークユーザー数: コメントを投稿したユーザーの数。複数件投稿した場合でも同一ユーザーであれば名となる
- **総コメント投稿数: 84件**
- **総ページビュー数: 894pv**
- **回答者属性: 群馬県との関わり**
セグメント
 - 群馬に居住・通勤・通学している
 - 観光などで群馬を訪れた
 - 群馬を訪れたことはない
 - 答えたくない
- **有識者ユーザーのコメント数: 1件 (有識者ユーザー数 1名)**
 - 有識者制度とは: 特定の分野で専門性や実績があるユーザーが、その分野の専門家として登録できるしくみ (登録は申請制)
- **コメントに対するいいね数: 263件** ※集計期間: 2022/6/30~7/24 計25日間

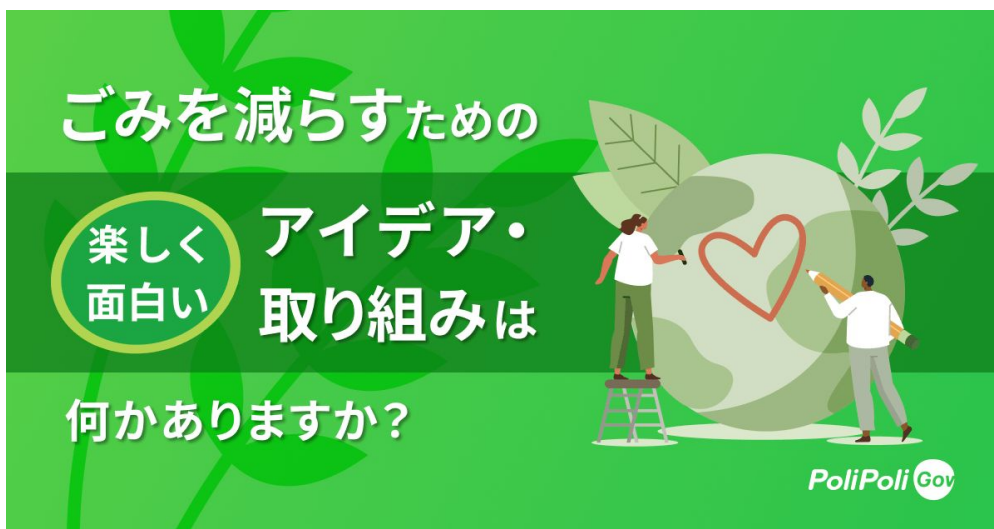
プロジェクト結果 | ふりかえり

- 今回プレスリリースの発信はしなかったものの、知事定例記者会見による言及や座談会時のお知らせ、PoliPoli社のオウンドメディアでの発信によって前回は上回るコメント数を獲得した
- カテゴリに縛られない多様で具体的なアイデアが寄せられた。
- 引用コメントを実装した初めての意見募集となり、ユーザー間でのやり取りも複数件見られた。

相談

ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組みは何かありますか？

プロジェクトページ



ごみを減らすための
楽しく面白い アイデア・取り組みは
何かありますか？

PoliPoli Gov

群馬県の1人1日あたりのごみ排出量は令和2年度のデータでは、全国で多い方から6番目に位置しています。事業所や飲食店などの「事業系のごみ」は全国平均より少ないものの、一般家庭から出る「生活系のごみ」の量が多いことが群馬県の特徴となっています。県としては、県民にごみ排出量が多いことを知ってもらった上で、一層のごみ減量化を進めることが必要と考えています。

そこで、ごみの減量化を実現するために、県民が無理せず楽しくごみを減らせるようにするためのアイデアを教えてください。

あなたの地域でのごみ減量化の面白い取り組み、あなたが行ってきたごみを出さないための工夫などを教えてください。

お寄せいただいた意見は群馬県の環境政策において参考とさせていただきます。

詳細について: <https://polipoli-gov.com/issues/3LnwWlcvkfJg055ghY15/references/pB1QaPITMgTLH4mrcnCi>

プロジェクトページ: <https://polipoli-gov.com/issues/3LnwWlcvkfJg055ghY15>

『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組み
は何かありますか？』

意見募集結果について

プロジェクト結果 | カテゴリとカテゴリ毎のコメント数

投稿者の「群馬県とのかかわり」と「コメントカテゴリ」をもとにした集計

	回答数	啓蒙活動	その他	ごみのデータの可視化	企業側対応の改善	家庭用コンポストの推進	行政への対応依頼	現状の課題分析の実施	持参容器対応の推進
全体 (件)	89	11	11	7	7	7	6	6	6
群馬に居住・通勤・通学している	28	3	0	0	4	3	1	5	5
観光などで群馬を訪れた	33	4	6	5	2	2	2	1	0
群馬を訪れたことはない	10	2	2	0	1	2	0	0	0
無回答	18	2	3	2	0	0	3	0	1

分別方法・計算方法の見直し	公共施設の設置	ゲーミフィケーションの導入	再利用ショップの設置・活用	海外事例の転用	実証実験の実施	有志活動
6	5	6	4	3	2	2
1	3	2	0	0	0	1
4	1	3	1	1	1	0
0	0	1	2	0	0	0
1	1	0	1	2	1	1

※ご留意事項: 1コメントに複数のカテゴリが含まれるケースもあり、個別のカテゴリ数は回答総数と一致しません

プロジェクト結果 | アイデアの種類毎のコメント数

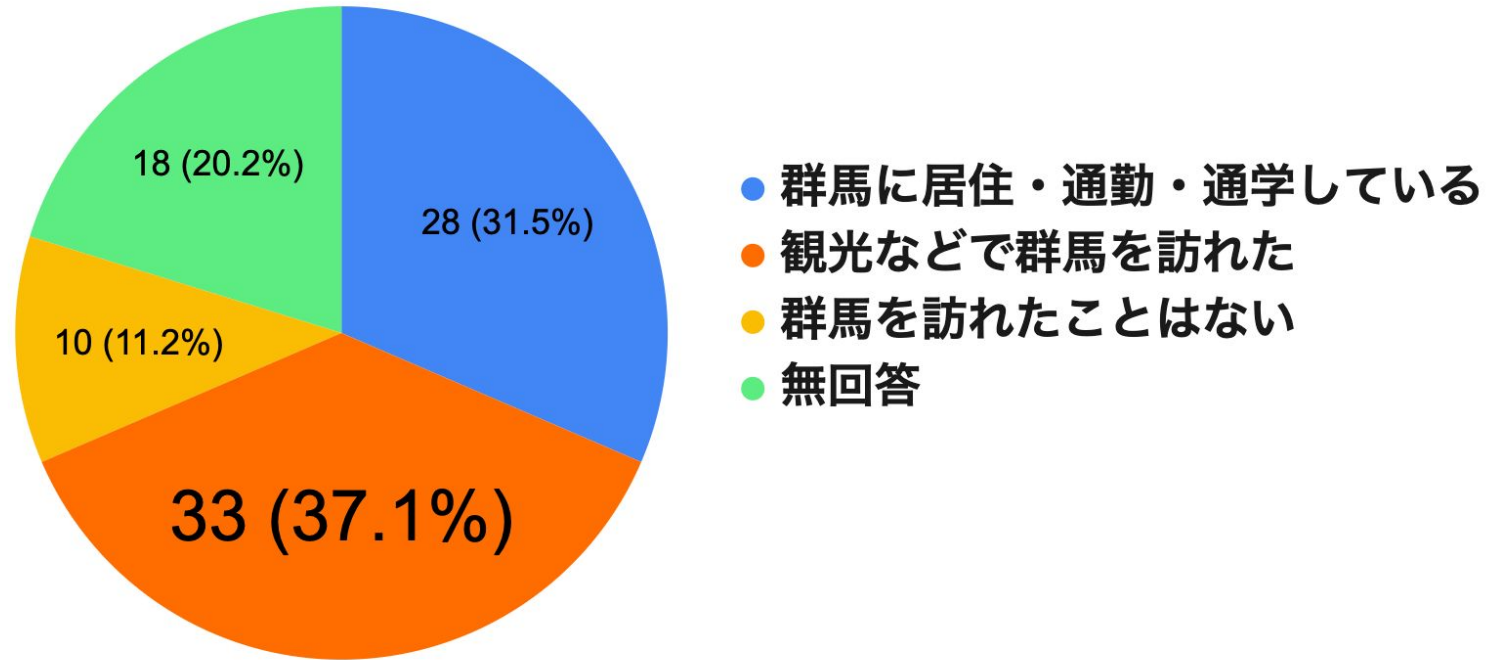
追加

投稿者の「群馬県とのかかわり」と「アイデアの種類」をもとにした集計

	回答数	行政対応提案型	引用コメント	実践行動型	事例紹介型	データ分析見直し提案型	その他
全体（件）	89	35	23	15	9	5	2
群馬に居住・通勤・通学している	28	13	3	3	6	3	0
観光などで群馬を訪れた	33	17	4	8	1	2	1
群馬を訪れたことはない	10	3	2	3	1	0	1
無回答	18	2	14	1	1	0	0

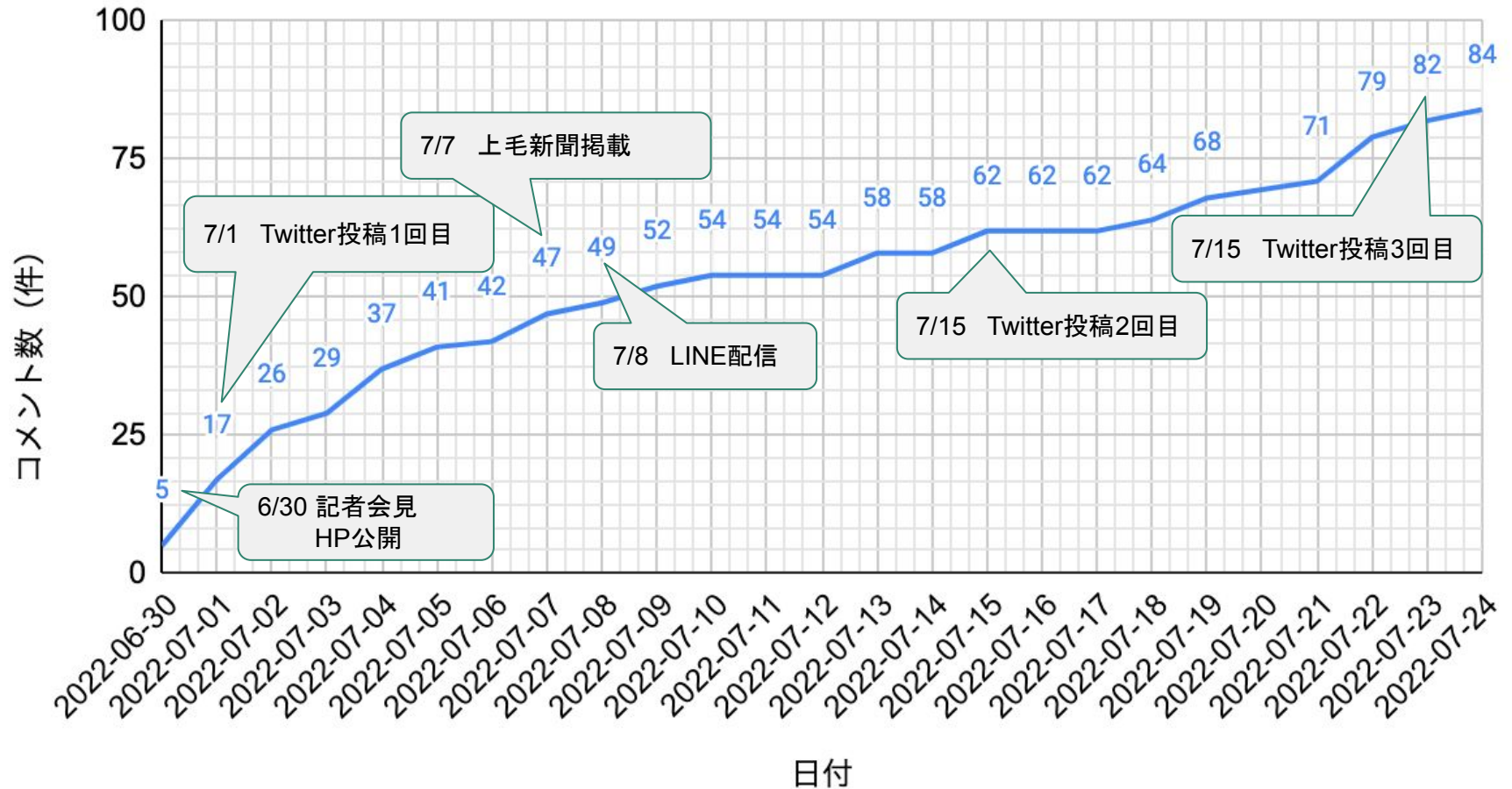
※ご留意事項: 1コメントに複数のカテゴリが含まれるケースもあり、個別のカテゴリ数は回答総数と一致しません

プロジェクト結果 | 「群馬県とのかかわり」属性ごとグラフ 単位(人)



コメント数推移

ゴミ削減における日次コメント数推移



プロジェクト結果 | コメント分析ふりかえり

- 投稿者全体の約37%が観光などで群馬を訪れたことのあるユーザーとなり、次いで約30%が群馬に居住・通勤・通学しているユーザーとなった。
- 地域を問わずに回答しやすいテーマであったことで多くのコメントが得られたと考えられる
- アイデアだけではなく、実際に他自治体で行われているものや、県に対する要望も多く見られた

『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組み
は何かありますか？』

ユニークなアイデアの紹介

ユニークなアイデアの紹介

追加



なっとう

ゴミの排出量が減るということは、ゴミ袋の使用量が減ることに繋がるかと思えます。

まず、月に目指してほしいゴミの排出量(1人あたりのL数、分別等あれば分類ごと)を見積もります。
つぎに、その分量が入る枚数分を計算した上で、追加余剰分のゴミ袋を各家庭に無償で配布します。

そのあとで、余った袋は有料で市が回収します。
と宣言すれば良いと思えます。



出戻り上州人

県公認の一人用の鍋(キャンプ用)を作ってみたら良いのではないかと思います。

昔は、タッパーやプラのトレイがなかった。そこで鍋やボールを持って行けば、購入できた。

だから、県公認にしたら店に持って行けたら、割引やクーポンのサービス可だし、災害時に直火やガス・焚き火にも対応できるようにしたら良い。



ぺち

- 1.ゴミ袋を一定枚数を配布する。
- 2.使わなかったゴミ袋は換金orエコグッズと交換できる。
とかどうでしょう。ゴミ袋を何枚使ったか気にするようになり、家庭ごみを減らそうと思えます。

ユニークなアイデアの紹介

追加



ゆ〇くり茶番劇

職場での取り組みでゴミを捨てずに再利用する仕組みを紹介させていただきます。

- ①更衣室やタイムカードの周辺に、世代やサイズ・用途で分けて使わなくなった「衣料品」を入れておく箱を作り、誰でも持ち帰ってリサイクルできるようにした。
- ②チャイルドシート、乳幼児が使用するベビーサークルや食器なども子どもが大きくなれば使わなくなるため、同様に妊婦さんが持ち帰れるようにコーナーを設けた。
- ③職場内の回覧に、まだ使えそうな家電や家具などをお譲りする記事を設け、欲しい人にお渡しできるようにした。

医療機関で働いていた時は、「医師」が使っていた家具や子供服などが手に入り重宝しました。
保育園や役場の窓口で同じような取り組みをしているところもあり、上手くりサイクルができていと担当者も話していました。

いきなり大きなことをするのは難しいと思いますので、職場や保育園、行政単位(市町村)でこういったことを始めるのはいかがでしょうか？



匿名ユーザー

Stepnのようにごみを拾えばトークンがもらえる。拾ったごみは別の袋に分け、捨てる時に袋にQRがついたシールを貼る。回収の際読み込むとトークンが振り込まれる



佐藤くん

燃えるごみなどで捨てられた木や汚れていない紙、生ごみなどは、土に返すことができるので、[生分解処理場]みたいなのところがあれば環境に優しくいいと思います。

しかし、物によっては生分解に数ヶ月かかる物もありますので、その間にごみがたくさん溜まってしまうと大変です。なので各市町村の役所や役場に[エコステーション]という大きい【生ごみ用】のごみ箱を設置してもらって、(臭い防止のために屋外に設置する)気軽にごみ箱を活用して頂くのはどうでしょうか。(ごみ箱の隣に土と生ごみを混ぜ合わせる機械を置いて、土になったら売る。)

このように[生分解処理場]は使われなくなった木、[エコステーション]は家庭から出た生ごみを土に返して売る、という燃えるごみの量・もったいないを削減できます。

『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組みは何
かありますか？』

いいね数の多かったコメントについて

いいね数の多かったコメント(TOP)



ところてん

海外も含め、まずはうまく機能している仕組みを検討してみてもいいでしょうか。

回収率97%。ノルウェーはどうやってプラスチックをリサイクルしている？

https://www.huffingtonpost.jp/lucy-siegle/norway-approach-to-plastic-pollution_a_23510617/

12人がいいね！

PoliPoli Gov上での「いいね」の機能によって、集められたコメントです。

＊ コメント募集終了時のいいね数を掲載してます。

＊ コメントのUIとして、いいね数が多いものを表示しやすくしているので、早めにコメントしたほうがいいね数が増える傾向があることをご注意ください。

いいね数の多かったコメント(TOP3)



襟エール

事業系ゴミを家庭ゴミとして回収してしまっているところが多いのではないかと、という仮説は立てられないでしょうか？

現実問題として、小規模な事業所や店舗のゴミなど、本来なら事業系ゴミとして処理されるべきものが、家庭ゴミとして回収されているように思います。(証拠があるわけではないですが、普段目にする光景としてそういう事例はかなりあると思います。)

実際、データ上事業系ゴミは少ないということは、事業系ゴミにカウントされるべき重量が、家庭ゴミとしてカウントされているだけの可能性高いと思います。

だとすれば、行政としてやるべき取り組みは、いわゆるエコ活動ではなく、事業系ゴミを事業系ゴミとして適切に回収や課金をする仕組みづくりだと思います。

例えば都内だと、別途シールを買うことで事業系ゴミを家庭ゴミステーションに出せるようにしています。

もしくは、もう事業者も家庭も区別することせず一般的な可燃ごみは、行政の一般会計からの支出としてまとめて処理するというのも、行政サービスの簡素化という意味では施策案のひとつだと思います。

施策一つで解決しないのは目に見えていますが、正直者の事業者だけが損をするような状態になってしまっているのは変えていったほうが良いはずです。

8人がいいね！

PoliPoli Gov上での「いいね」の機能によって、集められたコメントです。

＊ コメント募集終了時のいいね数を掲載してます。

＊ コメントのUIとして、いいね数が多いものを表示しやすくしているので、早めにコメントしたほうがいいね数が増える傾向があることをご注意ください。

いいね数の多かったコメント(TOP3)



正木光裕

医療・研究・教育の有識者

(これまでに明らかにされた、効果的にごみ減少につながっている対策(リデュース・リユース・リサイクル)を使用することや、新しい対策で介入してエビデンスを構築していくことは勿論重要であると思いますが、)一人でも多くの地域住民が様々な社会課題やSDGsに向き合う意識を、これまで以上に強く持つことが重要かと思っております。すなわち、「ごみが増加することは、焼却によって二酸化炭素といった温室効果ガスが排出され、大気中の温室効果ガスが増加することで気温上昇(地球温暖化)が生じ、様々な環境問題につながるもしくはすでに環境の変化が生じ始めている」という意識になります。

その手段として、家庭・保育園・小学校・中学校・高校・大学・勤務先・公民館・福祉施設等と連携して、こどもである早期から生涯に渡って、社会課題に関するわかりやすい授業や講演(PCやスマートフォンへのインターネットでの情報発信も活用)を、継続的に繰り返して実施することが必要かと思っております。この数百年における世界の二酸化炭素量増加の経時的データとともに、地球温暖化や環境問題、エビデンスを有するごみ減少のための対策について、こどもから高齢者までの幅広い年齢層に啓蒙していく取り組みが大事かと思っております。

啓蒙の1つの方法として、ごみの排出軽減、また排出された二酸化炭素を吸収する森林増加といった環境問題に意欲的に取り組むもしくは取り組もうとしている、群馬県内のNPO法人および任意団体を把握・募集して、地域で素早く活動を展開できるこれらの団体(もしくは環境分野の有識者)によって、地域の中で授業や講演、情報発信が展開されることが挙げられます。また、社会課題の改善に取り組む団体において、行政からサポートを受けられる体制が群馬県内に存在すると良いのではないかと考えております。

総じて、後世のこども達が地球で安心な暮らしを継続できるために、「地球を守り続けるより強い意識」が我々世代にとって不可欠であり、意識があれば日々の生活において環境問題に寄与する配慮や行動が、小さなことから生まれる可能性があります。

8人がいいね!

PoliPoli Gov上での「いいね」の機能によって、集められたコメントです。

* コメント募集終了時のいいね数を掲載してます。

* コメントのUIとして、いいね数が多いものを表示しやすくしているので、早めにコメントしたほうがいいね数が多くなる傾向があることをご留意ください。

プロジェクト結果 | いいねの多かったコメントの振り返り

- 最もいいね数が集まったのは、海外を参考にすべきというコメントとなった。
- ゴミの換算方法についてのコメント、啓蒙方法の具体案についてのコメントが多くいいねを獲得しており、具体的なコメントにいいね数が多く集まっていることがわかる

『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組み
は何かありますか？』

カテゴリごとのアイデア紹介

アイデア紹介:啓蒙活動

啓蒙活動

ごみ都市としてのブランド化

イベント実施

アクションプランの策定

学校教育

生涯学習

学校内でのアイデアソンの実施

ごみの量の広報

改善策の広報

アイデア紹介: その他、ごみのデータの可視化、企業対応の改善

その他

その他の中で本テーマに関連するアイデアのみ抜粋

冷蔵庫の断捨離

全国統一ガイドライン整備

群馬県内の事業者とSDGsに関して協働

消費者側の意識の改善

ごみのデータの可視化

ごみのデータの可視化

企業対応の改善

生産側の製作方法の改善

少量提供を推進

過剰生産の抑止

生分解性製品の推進

アイデア紹介: 家庭用コンポスの推進、行政への対応依頼

家庭用コンポスの 推進

家庭用コンポスの推進

自然の力を借りた生ゴミ処理機の導入

バクテリアでキエーロの導入

家庭用生ゴミ処理機の購入補助

行政への対応依頼

家具付きの賃貸物件の奨励

配布物の削減

FAX、紙、ハンコの廃止

家庭用生ゴミ処理機の購入補助

間伐材の利用

アイデア紹介:現状の課題分析の実施、持参容器対応の推進、分別方法・計算方法の見直し

現状の課題分析の
実施

課題分析

持参容器対応の
推進

持参容器対応の推進

県公認の1人用の鍋の製作と割引制度

マイタンブラー持ち込み割引制度

持参容器対応・量り売り対応の小売店への経営援助

分別方法・計算方
法の見直し

ごみの計算方法の見直し

ごみの分別方法の見直し

生ゴミは専用の分類を作って、回収したあとでまとめて処理する

家庭から出る植物のゴミ(木の枝等)を普通のゴミと分けて処理

アイデア紹介: 公共施設の設置、ゲーミフィケーションの導入

公共施設の設置

再生館という施設: 洋服や小物から家具・自転車などの粗大ごみとして出されたもののまでを清掃・修理して販売

リサイクルステーションの導入

衣料品リサイクルボックス設置

赤ちゃん用具のリサイクルボックス設置

家電家具のお譲り看板の設置

生分解処理場の設置,

エコステーションの設置(コンポストを役所に設置)

ゲーミフィケーションの導入

地域ごとの競争

トークンを反映した取り組み

ごみ袋を用いたゲーミフィケーション

アイデア紹介: 再利用ショップの設置・展開、海外事例の転用、実証実験の実施、有志活動

再利用ショップの設置・展開

子ども服の積極的リサイクル

再利用ショップの展開

海外事例の転用

北欧の取り組みを参照

プラスチックと税金を組み合わせた取り組み

実証実験の実施

庁内の実証実験

他自治体の実証実験の紹介

有志活動

必需品の循環生産

有志団体の結成

アイデア紹介:再利用率ショップの設置・展開、海外事例の転用、実証実験の実施、有志活動

再利用率ショップの設置・展開

子ども服の積極的リサイクル

再利用率ショップの展開

海外事例の転用

北欧の取り組みを参照

プラスチックと税金を組み合わせた取り組み

実証実験の実施

庁内の実証実験

他自治体の実証実験の紹介

有志活動

必需品の循環生産

有志団体の結成

『ごみを減らすための楽しく面白いアイデア・取り組みは何かありますか？』

制度・ツールとして挙げられたキーワード

制度・ツールとして挙げられたキーワード

制度

全国統一ガイドライン

家庭用生ゴミ処理機の
購入補助金

ごみ拾いによる
トークン獲得

アップサイクル

生分解性製品購入による
ポイント

生ごみを用いた
エコシステム

目指して欲しい数のごみ袋を
無償配布

家具付き賃貸物件の
推奨制度

持参容器持ち込み割引制度

ツール

家庭用コンポスト

エコステーション

リサイクルステーション

リサイクルショップ

※エコステーション：生ゴミを家庭ではなく市等で集めてコンポストをする場所
※リサイクルステーション：まだ使える物を持ち込む場所

